

「税金ってなに？」

社会を支えるために必要

税金とは、国民の生活を支えるために国や都道府県・市区町村が使うお金です。私たちが納めた税金は国や地方自治体の財源として使われています。たとえばモノを買ったときにかかる消費税や、お金を稼いだときにかかる所得税などが国の財源、住んでいる市や町に納める税が地方の財源になっています。そして、税金を財源として「消防・警察」「教育・医療・介護」などの公共サービスに使用され、みなさんの暮らしを支えています。

税



身の回りのさまざまなものに使われています！

税金の使い道

税金が なかったら

救急車・消防車
警察のパトロール
ゴミ収集
高速道路以外の
一般の道路など

有料

医療を受けたとき
介護サービス
教育（学校）など

高額

税金は、私たちの暮らしや
社会を支えるために
必要不可欠なものなのです

税

みんなも、
税金について考えてみよう！